

同窓会名簿1976の装丁

松本中學校開校式繁榮之圖

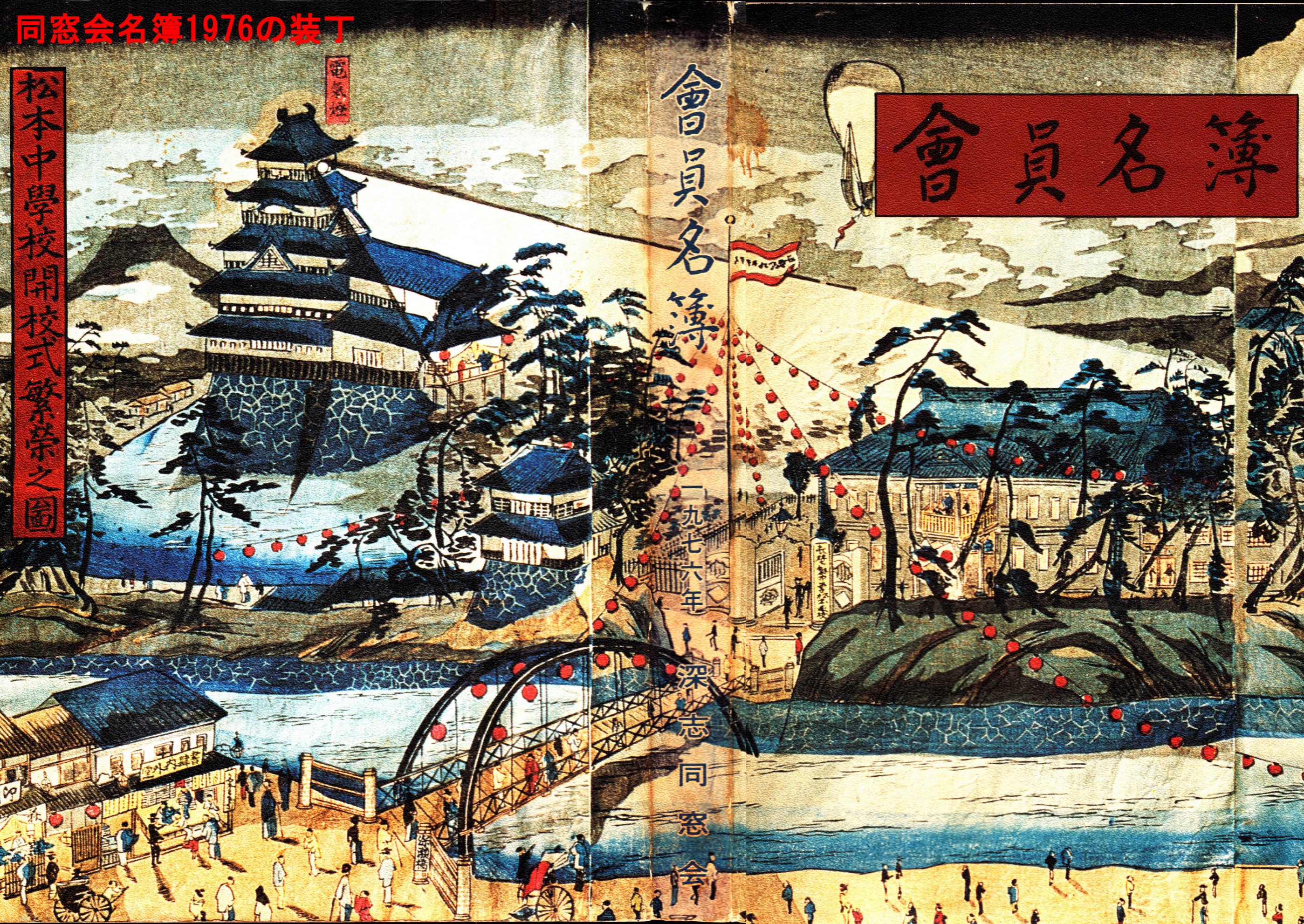
電氣燈

會員名簿

會員名簿

一九七六年

深志同窓會





同窓会名簿1976内の校舎全景写真





## 名簿刊行に寄せて

我が深志高校は今年、その創立百年の記念すべき年を迎えた。

百年に一度ということは、正に稀有のことでもあるので、同窓会役員一同は、この百年記念事業の実現について種々と苦心と工夫を凝らしたのである。

この記念事業については、或は深志百年館の建設、深志の森の設置、或は深志百年史並に同窓会名簿の刊行等々が企画されたのであるが、これを実現するためには、先づ第一に多額の寄附金を集めねばならぬのである。しかも折悪く世間の景気は低迷をつづけていたので、役員一同も随分と苦勞を重ねたのであった。

この苦勞の中で切実に感じたことは、平素クラス名簿等を整理してうまく運営されていた同級会に於ては、募金の成績が洵に良く、そうでない同級会に於ては募金の成績が洵に悪いという結果が出たことであつた。

抑々学校というものは、学校さえよければ、同級会なんかどうなつていてもよいというものではない。

良い学校には必ず良い同窓会があり、良い同窓会には必ず良い学校があるものである。この両者は車の両輪、鳥の両翼の如くお互いに協力し合つてこそ初めて世のため人のために大いなる貢献をすることが出来るのである。

同窓会名簿は、その学校の人脈を示すものであり、またその人脈の活動を促進する手段ともなり得るものであつて、立派な同窓会には完璧の名簿が是非とも必要なことは申すまでもないことである。

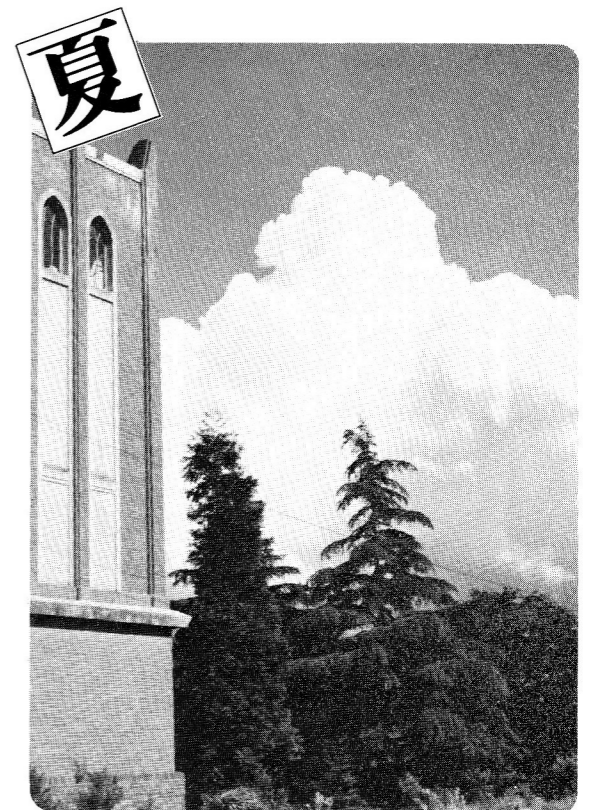
母校創立百年記念事業の一つとして新しく編集されたこの深志同窓会名簿は従来の名簿の外、新に夜中、定時制卒業生を追加することとし、編集委員会の各位は勿論、各支部、同級会幹部各位の苦心御努力に負うところが多く、またそれだけに内容の充実したものが出来上つていることと思うのである。

今後この創立百年記念名簿を基本として適時適当に改訂を続け、常にその完璧を期し、使命達成のために役立てて貰いたいと希望するものである。

終りに臨み編集刊行のために努力された各位に心からの感謝の意を表すると同時に、同窓会会員各位の御健祥を衷心より祈る次第である。

昭和51年10月

深志同窓会会長 降旗徳弥



## —深志の四季—

